

思い切り冬を楽しもう!!

第33回さむさむまつり



第33回さむさむまつりが2月5日、公民館前特設会場で開かれました。

綱引き大会で、熱戦を展開したほか、雪のステージで繰り広げられたキャラクターショーや、雪の滑り台に大勢の子どもたちが歓声を上げていました。

好天に恵まれ、暖かい一日となったことから、大勢の家族連れが訪れ、元気に遊び、まつりを楽しんでいました。



訓子府太鼓保存会の演奏で幕開け(左)、雪の滑り台で子どもたちが歓声を上げていました(上)

ジャガイモの新品種「スノーマーチ」をPRする歌を子どもたちが披露しました



雪のステージで繰り広げられたキャラクターショー、HIPHOPダンス、もちまき(左から)



綱引き大会優勝チーム

☆ジュニア部門
☆レディース部門
☆オープン部門

スノーキング(訓小)
福ちゃんず(訓子府)
チームスノーマーチ(訓子府)

ご寄付ありがとうございます



平田さんから100万円

高園の平田卓一さんから1月27日、町に100万円の寄付がありました。

平田さんの亡父・博さん(平成23年11月6日ご逝去)が昨年、特別叙勲・旭日単光章を受章されたことから、その受章や生前、博さんが「町にお世話になった」ことから寄付されたものです。

平田さんが役場を訪れ、菊池町長に寄付金を手渡しました。町では、まちづくりに活用する地域活性化基金に積み立てる予定です。

訓小児童5人がアルペンスキー全道大会へ

訓子府小学校5人の児童が、3月4日に小樽市の朝里川温泉スキー場で開かれる「第37回スポーツハウスカップ争奪全道ジュニアアルペン決勝大会」(種目=ジャイアントスラローム)に出場します。

5人は、横山心映さん(訓小1年)、渡邊来智くんと堰代大貴くん(いずれも訓小3年)、渡邊唯翔くん(訓小4年)、渡邊明哉くん(訓小6年)で、いずれも留辺薬スポーツ少年団チームに所属し、練習に励んでいます。

5人は、1月29日に北見市端野町で開かれた道東大会などに出場し入賞、特に渡邊唯翔くんはこの道東大会小4の部で1位になりました。

全員、全道大会までさらに練習を重ね、「普段の練習の成果を全道でも出し切り、1位をめざします」と力強く話していました。



受賞おめでとうございます



長年の交通安全推進で小川さんに北海道善行賞

訓子府町交通安全指導員を長年、務めている小川直子さん(東町)が、平成23年度北海道善行賞(交通安全実践者)を受賞しました。

小川さんは、昭和51年に交通安全指導員となり、一時出産などで休業したほかは、現在まで通算35年近くにわたり指導員を務められ、交通安全の実践活動を行い、交通安全思想の普及に努められています。

2月14日役場で、菊池町長から北海道知事の表彰状と記念品が伝達されました。